

《日本語常識チェック!》「たそがれる」

日が暮れて薄暗くなる、夕方になる、盛りを過ぎて衰える、という意味。

物思いにふける、という意味ではありませんので、ご注意ください!

まちのできごと

冬場の運動不足解消を

中高年の健康教室

1月28日、町教育委員会と町民課が主催する中高年の健康教室が総合開発センターにおいて行われました。

この教室は、簡単な運動やレクリエーションで心と体をリフレッシュし、冬場の運動不足を解消するために、全4回行われるものです。

1回目のこの日は26名の町民が参加し、まずは健康チェックや血圧測定を行いました。その後、小栗将子先生指導のもと音楽に合わせて体を動かしたり、歌を口ずさんだりして体をほぐしながら、様々な運動を体験しました。



無理のない運動で健康に!

秀逸な作品が揃った

藤里観光写真コンクール

2月3日、総合開発センターにおいて、「第7回いきいき藤里観光写真コンクール審査会」が行われました。

このコンクールは、町の風景や祭りな

どの写真を集め、観光宣伝用として活用するもので、昨年5月から12月の8ヶ月に渡って作品を募集し、全国55人から138点の応募がありました。

審査は、日本写真家協会常務理事の島田聡氏を委員長とした5名で行われ、多くの作品の中から、藤里町のPRにふさわしい23点の入賞作品が選ばれました。最優秀賞には、八峰町の米森由丸さんの作品「櫛の大木光差す」が選ばれました。



じっくり審査が行われました

第37回町民スキー大会

日頃の成果を競う

2月8日、藤里スキークラブ(加藤十会長)主催の第37回町民スキー大会が町営スキー場において開催されました。

町民スキー大会は、冬場の健康づくりとスキー愛好者の交流や技術向上などを狙いとして毎年開催されています。

この日は、大回転競技や雪中のたから探しなどが行われ、幼稚園児から往年のベテラン選手まで約60名が参加しました。選手たちは果敢にコースを滑り降り、技とスピードを競い合いました。

労をねぎらい

和友教室で針供養

2月9日、総合開発センターにおいて、町公民館が開設している和友教室の受講生らによる「針供養」が行われました。

この日は、和友教室の講師と受講生が出席。風習に従い、豆腐に使い古した針を刺した後、手を合わせて1年間の針の労をねぎらいました。



1年間お疲れ様でした

100分の1秒を競い合う

藤里ジュニアスキー大会

2月11日、藤里町営スキー場において



ベテランの技!